

たつまきとは

たつまきは、にゅうどう雲^{ぐも}からできる、とてもつよい風^{かぜ}のうずまきです。
たつまきは、雲^{くも}のそこから、はしらがのびたような形^{かたち}になっていることが多いです。たつまきで、車^{くるま}がとばされたり、家^{いえ}がこわされたりすることもあります。

たつまきが近づくとおこることと、にげかた

下のようなことがあったら、たつまきがすぐ近く^{ちか}まできています。



「雲^{くも}がへんだ」、「空^{そら}のようすがおかしい」とおもったら、がんばろうなたてもものにひなんしましょう。
「自分^{じぶん}はだいじょうぶ」と思わないで、いそいでにげましょう。
ふだんから、通学^{つうがく}路^{みち}のちかくにある、がんばろうなたてもものをたしかめておきましょう。



は な あ
みんなで話し合ってみよう！

ち か
近くでたつまきがおきるときは、
外はどのようにになりますか。

ち か
たつまきが近づいたら、どうしたら
いいですか。

じっさいのたつまきと風による ひがい



しょうないこうこう
1992 年 9 月 19 日 庄内空港近くのたつまき



しょうないまち でんしゃ
2005 年 12 月 25 日 庄内町でおきた電車のじこ

しょうないまち でんしゃ げんいん
庄内町でおきた電車のじこの原因は、とてもつよい
かせ
風によるものとわかっています。



発行：平成 29 年6月

発行者：山形地方気象台、山形県教育委員会

問い合わせ先：山形地方気象台 TEL:023-622-0632